

第1回コミュニケーション活動結果のまとめ

第1回コミュニケーション活動の  
まとめについて

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【周辺地域の課題】

※赤字は提示案からの変更

## ①沿線住民・道路利用者等

### ■提示した5つの課題

アンケート結果	第2回コミュニケーション活動での対応
資料3 3ページのとおり	提示した「産業物流」「救急医療」「観光地連携」「日常生活」「国道141号」を地域の課題とします。

### ■自由意見

頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応	
高齢化や人口減少による過疎化を課題とする等の意見	周辺地域の課題に「高齢化・過疎化」を追加します。	
地域の活性化や他地域との交流・連携が不足していることを課題とする等の意見	周辺地域の課題に「地域活性・連携」を追加します。	
鉄道やバスの運行本数が少ないなど、公共交通機関が活用されていないことを課題とする等の意見	周辺地域の課題に「公共交通」を追加します。	
道路整備への期待に関する意見	中部横断自動車道の早期開通を期待している意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	移動性の向上と、地域の連携や交流促進を期待する意見	周辺地域の課題に「地域活性・連携」を追加します。
	地域連携の拡大による活性化を期待する意見	周辺地域の課題に「地域活性・連携」を追加します。
	騒音や振動、排気ガスの減少など生活環境の改善を期待する意見	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加します。
道路整備への懸念に関する意見	自然環境や景観への影響を懸念する意見	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加します。
	中部横断自動車道の必要性に否定的な意見	対策案に「国道141号(一般道)改良案」と「整備なし」を追加します。
	既存道路の利用や現状のままですと十分であるとする意見	対策案に「国道141号(一般道)改良案」と「整備なし」を追加します。
	騒音や振動の増加などによる生活環境の悪化を懸念する意見	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加します。
	観光地が通過点になり、観光地や地元産業等の衰退を懸念する意見	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
地域分断や農地への影響を懸念する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。	

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【周辺地域の課題】

※赤字は提示案からの変更

	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
道路整備内容に関する意見	国道141号等既存道路の線形不良や幅員が狭く、拡幅などの道路改良を要望する意見	提示した周辺地域の課題「国道141号」に含まれています。
	中部横断自動車道の計画ルートや休憩施設などの検討を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	高速道路に繋がるアクセス道路や生活道路の整備を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断の整備にあたり、自然環境や景観への配慮を要望する意見	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加します。
	ICの箇所数や位置など利便性を考慮した検討を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	国道141号のバイパス整備を要望する意見	提示した周辺地域の課題「国道141号」に含まれています。
	道路街灯や案内標識整備を要望する意見	提示した周辺地域の課題「国道141号」に含まれています。
道路整備以外の施設等に関する意見	医療設備やドクターヘリの整備等の医療の充実を要望する意見	提示した課題「救急医療」に、医療体制の充実について追記するとともに、地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	保育園や老人施設、福祉施設等の整備を要望する意見	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
道路整備の進め方に関する意見	提示されたものを課題でないとする意見	周辺地域の課題に「高齢化・過疎化」「地域活性・連携」「公共交通」「環境・景観を保全すること」を追加します。
	現在の財政を考え、財源利用の方法(震災復興など)についての意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断自動車道の必要性について、再検討や説明を求める意見	オープンハウス等において説明して参ります。
	中部横断自動車道の料金無料化を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【周辺地域の課題】

※赤字は提示案からの変更

	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
「産業」「医療」「観光」「生活」「道路」に関する意見	特に国道141号など既存道路が通行止めとなった場合の迂回路がないことを課題とする意見	提示した周辺地域の課題「国道141号」に、代替路がないことを追記します。
	既存道路の幅員の狭さや歩道・自転車道の未整備、大型車の交通が多い等、生活道路の危険性を課題とする意見	提示した周辺地域の課題「国道141号」に含まれています。
	冬期の降雪や凍結による走行性の悪さを課題とする意見	提示した周辺地域の課題「国道141号」に含まれています。
	幹線道路や他地域間を結ぶ道路が少ない等、交通の不便さを課題とする意見	提示した周辺地域の課題「国道141号」に、地域間を結ぶ道路が少ないことを追記します。
	地域産業の不便さ、衰退が課題であるとする意見	提示した周辺地域の課題「産業物流」に含まれています。
	観光シーズンや休日、通勤時間帯の渋滞を課題とする意見	提示した周辺地域の課題「国道141号」に、休日や通勤時間帯の渋滞について追記します。
	スーパーなどの大型店が少なく移動に時間がかかる等、生活面での不便さを課題とする意見	提示した周辺地域の課題「日常生活」に含まれています。
	観光資源が活用されておらず、観光地としての価値や魅力が向上されていないことを課題とする意見	提示した周辺地域の課題「観光地連携」に、観光資源の活用を追記します。
	病院までのアクセス道路の未整備や救急車の拠点が少ない等、搬送時間がかかることを課題とする意見	提示した周辺地域の課題「救急医療」に含まれています。
	職場が無く、雇用の確保が困難であることを課題とする意見	提示した周辺地域の課題「産業物流」に含まれています。
観光客を引き込むためのインフラ整備等の観光の充実を課題とする意見	提示した周辺地域の課題「観光地連携」に含まれています。	

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【周辺地域の課題】

※赤字は提示案からの変更

## ②地元自治体

自治体名	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
北杜市	現在は、東京、名古屋、長野方面への、広域的物流の効率化と産業基盤の確立に必要な、東西への高速ネットワークである中央自動車道があるわけですが、農業生産物は現在の保存技術が格段に改良しない限り、消費地までの速達性が求められ、また工業製品の輸出に対しては、空港や港までの時間、コストなどの縮減が必要であるため、速達性に課題があると考えます。	提示した周辺地域の課題「産業物流」に含まれています。
	北杜市は東京都心から約2時間で連絡している。観光施設と自然を生かし、観光資源を融合させ、遊ぶ、見る、癒しを兼ね備えた、長期滞在型保養地であり、全国でも有数の美しい自然景観を有する観光リゾート地域でもある。都市圏から日帰り、宿泊どちらでも可能である強みがあります。課題としては、現在の訪れている観光客のニーズは保ちながら、時代のニーズに合った観光客の誘致を考えていかなければならない。このため新たな県内外、外国人観光客を誘致できるよう観光コース等を考えていこうとすると、課題は移動時間がかかることなので、主要な観光地間の連携に課題があると考えます。	提示した周辺地域の課題「観光地連携」に含まれています。
	企業誘致を行い、産業人口の増加や、地元市民の雇用機会を増やし、人口の流失に歯止めを掛けていかなければならない。現在は市外への通勤をしている市民も多く、勤務地まで時間がかかり、転出又は市内の中で転居が増加し、結果過疎化が進んでいる地域があり、日常生活の移動性に課題があると考えます。	周辺地域の課題に「地域活性・連携」「高齢化・過疎化」を追加します。 また、日常の移動については、提示した周辺地域の課題「日常生活」に含まれています。
	医療に際しては、市内2つの病院を有しているが、高度医療を受けられる病院は、甲府市にあり距離、時間を考えると速達性に課題がある。また市内医療も地域によっては速達性に課題があると考えます。	提示した周辺地域の課題「救急医療」に含まれています。
小諸市	地域の生産品の自動車輸送に時間がかかる。	提示した周辺地域の課題「産業物流」に含まれています。
	救急医療施設への救急車搬送に時間がかかる。	提示した周辺地域の課題「救急医療」に含まれています。
	国道141号の走行性・安全性が不足している。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に含まれています。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【周辺地域の課題】

※赤字は提示案からの変更

自治体名	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
佐久市	佐久地域の特産品(野菜、果樹、花卉等)を、荷痛みの少ない新鮮な状態で出荷するには、急勾配や急カーブが多く輸送にかなりの時間を費やしている。	提示した周辺地域の課題「産業物流」に含まれています。
	第3次救急医療施設である佐久総合病院までの搬送時間が、全国平均を大幅に上回っていて(最大で70分)、地域住民は不安を抱えている。	提示した周辺地域の課題「救急医療」に含まれています。
	沿線周辺には観光名所が多数あるが、小淵沢から軽井沢までの移動に時間がかかるなど連携が図られていない。	提示した周辺地域の課題「観光地連携」に含まれています。
	大型店の多い佐久市内までの移動に時間がかかっている。	提示した周辺地域の課題「日常生活」に含まれています。
	南佐久地域で唯一の幹線道路である国道141号には、急傾斜地崩壊危険箇所が点在していて、災害時の代替路線がない。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に含まれています。
小海町	南佐久郡と山梨県を結ぶ幹線道路は、国道141号のみであり、災害等に見舞われた場合には、代替道路はなく、迅速かつ確実な安全確保が不可能である。また、救急救命に、医療施設までの時間がかかってしまう。速達性が求められている。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に含まれています。
	佐久地域は、高原野菜の一大産地であり、新鮮な野菜を消費地まで早く確実に届けるためには、急峻な国道のみでは課題が多い。	提示した周辺地域の課題「産業物流」に含まれています。
	南佐久地域は自然豊かな観光資源が豊富な地域であり、軽井沢と清里の中間に位置しているが、地域間の連携が不足している。観光客の移動を短縮することにより交流人口の増加につながる。	提示した周辺地域の課題「観光地連携」に含まれています。
川上村	この地域の最大の課題は、以下のような観点から国道141号の走行性・安全性が不足している点だと思う。この地域周辺は急峻な地形と狭隘な道路が非常に多く存在している。特に、国道141号南牧村の市場坂は、急勾配かつ急カーブの連続であり、また、日影地が多いため年間を通して事故の多い場所である。同じく南牧村の海尻のJRとの立体交差部は国道141号の中で最も幅員が狭く大型車のみならず普通車同士のすれ違いにも細心の注意が必要な箇所である。以上の状況から川上村周辺から最寄りの病院やICまでは(中央道、上信越道)ともに1時間以上の時間を要し、緊急医療施設への搬送時間がかかり、高原野菜の輸送についても時間がかかる結果となっていると思われる。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に含まれています。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【周辺地域の課題】

※赤字は提示案からの変更

自治体名	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
南牧村	主生産物野菜乳製品の輸送に時間がかかり、鮮度、販路が制限されてしまう。	提示した周辺地域の課題「産業物流」に含まれています。
	通勤、通学、買い物が不便	提示した周辺地域の課題「日常生活」に含まれています。
	救急医療施設への搬送時間1時間、全国平均の2倍の時間を要す。	提示した周辺地域の課題「救急医療」に含まれています。
	主要道141号一本しかなく、交通の混雑解消と観光地間の連携を深める。	提示した周辺地域の課題「観光地連携」に含まれています。
	規格が古く、カーブ多く勾配急、交通事故多い。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に含まれています。
	台風、地震、事故等で通行止めになると迂回路がなく陸の孤島となる。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に、代替路がないことを追記します。
南相木村	幹線道路は国道141号だけで141号が災害等で通行止めになると迂回道路がない。中部横断道の果たす役割は大きいものがある。ネットワークが確保されることで、大きい効果が得られる。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に、代替路がないことを追記します。
北相木村	住民アンケートにも示されている産業～生活においては、それぞれが地域のかかえる重要課題だと思っている。「道」により地域が大きく発展するものと思うのでは非共早期整備計画への移行を願うものである。	提示した周辺地域の課題「産業物流」「救急医療」「観光地連携」「日常生活」「国道141号」に含まれています。
佐久穂町	町内の農産物出荷施設から一番身近な中央自動車道ICまで1時間以上かかり、新鮮な高原野菜等の名古屋・大阪市場までの流通基盤が不安定、また、遠方の市場(中国・四国・九州)については、輸送の時間的な制約から出荷エリアが限られる。	提示した周辺地域の課題「産業物流」に含まれています。
	第三次医療施設の佐久総合病院までの救急車の搬送時間は、当町からは概ね30分圏内だが、小海町以南は1時間以上かかってしまい住民は、不安を抱えている。	提示した周辺地域の課題「救急医療」に含まれています。
	南佐久地域内の移動時間が長いこと、広域的な観光連携、地域内の交流促進、連携強化、地域の一体性を図ることが難しい。	提示した周辺地域の課題「観光地連携」に含まれています。
	町内の企業・商店やレクリエーション施設等は規模が小さく、佐久市へ通務する人が多いが、日常の移動に長時間かかってしまう。	提示した周辺地域の課題「日常生活」に含まれています。
	南佐久地域の幹線道路は、国道141号のみであり、災害や事故等により通行止めが発生した場合、生活道路が迂回路となるため、大型車は通行止めとなり、迂回ができなくなってしまう場所もある	提示した周辺地域の課題「国道141号」に、代替路がないことを追記します。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【周辺地域の課題】

※赤字は提示案からの変更

## ③経済界等

業界	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
物流業	提示された課題のとおりである	提示した「産業物流」「救急医療」「観光地連携」「日常生活」「国道141号」を地域の課題とします。
	降雪時の除雪及び凍結時のスリップ等に関しては、限られた地域だけの課題では無いと思う。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に、冬期の凍結を追記します。
	国道141号線は、道幅が狭いところがあり、特に小海町付近は走行性・安全性に不安がある。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に含まれています。
	国道141号には急カーブ等々の区間が多く安全走行の確保に運転者が注意することの負担が重い。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に含まれています。
	夏場の高原野菜の出荷に於いて、実需者より求められているのは、畑から収穫した後、いかに早く実需者の工場、店舗へ納品するのだが、この地域には国道141号線しかなく、定時性、時間短縮ができない。	提示した周辺地域の課題「産業物流」に、定時性を追記します。
観光業	提示された課題のとおりである	提示した周辺地域の課題「産業物流」「救急医療」「観光地連携」「日常生活」「国道141号」を地域の課題とします。
	主要ICを下車してから時間がかかりすぎる。	提示した周辺地域の課題「産業物流」「救急医療」「観光地連携」「日常生活」「国道141号」を地域の課題とします。
	清里駅周辺がシャッター街化となっている。	提示した周辺地域の課題に「地域活性・連携」を追加します。
	観光地間の連携が悪く広域日帰り観光ができない。	提示した周辺地域の課題「観光地連携」に含まれています。
	軽井沢をはじめとする東信地方と周辺地域(当該エリア)との自動車による輸送に時間がかかり、それによる主要な観光地間の連携および、生活交通として機能することが難しくなっている。	提示した周辺地域の課題「観光地連携」「日常生活」に含まれています。



# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【周辺地域の課題】

※赤字は提示案からの変更

業界	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
医療機関	救急搬送時間の短縮	提示した周辺地域の課題「救急医療」に含まれています。
	夜間、休日等の専門医の充実	提示した周辺地域の課題「救急医療」に、医療体制の充実を追記します。
	国道141号線は幅員が狭く、急な坂やカーブも多く走行性・安全性に欠ける。また迂回路も無い区域もあり不便であるとともに災害に対応できない。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に含まれています。
	救急の基幹病院が現在より遠方に移転する計画があり重篤な傷病者の搬送に不安がある。	提示した周辺地域の課題「救急医療」に含まれています。
	管内の救急の指定病院に医師の確保等充実を望みたい。	提示した周辺地域の課題「救急医療」に、医療体制の充実を追記します。
サービス業等	中山間部の為坂が多く道幅が狭い上、カーブが多いが、特に降雪時、凍結時の路面安全対策が寒冷地として不十分	提示した周辺地域の課題「国道141号」に、冬期の凍結を追記します。
	国道141号は豪雨時の通行止め規制などの区間があり、安全性や走行性に課題があります。したがって救急病院への搬送とか日常生活の移動など不便をします。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に含まれています。
	高齢、一人暮らしなどで車もなく買い物に行けない買い物弱者の支援も必要。道、地域を通して市町村など連携も必要だと思います。	提示した周辺地域の課題「日常生活」に含まれています。
	生鮮野菜、牛乳など運搬に時間がかかり傷みやすい	提示した周辺地域の課題「産業物流」に含まれています。
公共交通機関	5つの課題については、同意見である。	提示した「産業物流」「救急医療」「観光地連携」「日常生活」「国道141号」を地域の課題とします。
	救急病院への救急搬送に時間がかかる。国道141号の走行性、安全性不足	提示した周辺地域の課題「救急医療」「国道141号」に含まれています。
	道路整備に依り移動時間の短縮を計り観光地間の連携向上と生活交通の円滑化を計る事が急務	提示した周辺地域の課題「観光地連携」「日常生活」に含まれています。
	買い物、通学などの日常生活の面で不便な点が課題です。	提示した周辺地域の課題「日常生活」に含まれています。
	その他に鉄道やバスなどの公共交通機関利用せずに自家用車に依存していることが、公共交通の廃止を助長することになる。	周辺地域の課題に「公共交通」を追加します。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【周辺地域の課題】

※赤字は提示案からの変更

業界	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
追加団体	当然、この5つの課題は、佐久地域以南が抱えるものである。	提示した「産業物流」「救急医療」「観光地連携」「日常生活」「国道141号」を地域の課題とします。
	早期に解決する必要がある(若者の流出をいとめる事が大事)。	周辺地域の課題に「地域活性・連携」を追加します。
	主要な観光地間の連携が不足している。県内有数の観光地である軽井沢、野辺山、清里高原の中間に位置しながらも主要道路141号でのアクセスでは不十分で、八千穂高原への集客は芳しくない。	提示した周辺地域の課題「観光地連携」に含まれています。
	野辺山の乗りと下りはカーブの多い道路であるため、走行上危険をとめない、特に積雪時と凍結は危険。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に、冬期の凍結を追記します。
	アンケートに示されている課題は、まさしくこの地域の課題である。	提示した「産業物流」「救急医療」「観光地連携」「日常生活」「国道141号」を地域の課題とします。
	国道141号の状況についても、特に冬などは雪で幅員が狭くなるところもあり、大型車などの通行が困難。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に、冬期の凍結を追記します。
	国道141号も以外に川上村へ通ずる県道があるが、災害などがあると陸の孤島になってしまう。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に含まれています。
	川上村への移動に時間がかかる。	提示した周辺地域の課題「日常生活」に含まれています。
	生活面で、佐久のショッピングセンターまで1時間半くらいかかっている。	提示した周辺地域の課題「日常生活」に含まれています。
	国道141号の迂回路として重要。	提示した周辺地域の課題「国道141号」に、代替路がないことを追記します。
	救急病院への救急搬送の時間。	提示した周辺地域の課題「救急医療」に含まれています。
	観光地(野辺山高原)のインターが期待される。	提示した周辺地域の課題「観光地連携」に含まれています。
	中部横断自動車道の建設が、八ヶ岳山麓の北社市高原地域や南佐久地域に残されている豊かな自然といかに共存していくかが大変重要。	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加します。
	八ヶ岳の景観と自然の喪失	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加します。
観光地としての地盤沈下	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。	

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ

# 【課題を解決するための目標】

※赤字は提示案からの変更

## ①沿線住民・道路利用者等

### ■提示した5つの目標

アンケート結果	第2回コミュニケーション活動での対応
資料3 9ページのとおり	提示した「高速道路までの移動時間短縮」「救急医療施設への移動時間短縮」「主要な観光地間等の連携向上」「地域の生活交通の円滑化」「災害時の代替路確保」を地域の目標とします。

### ■自由意見

頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応	
現道の渋滞や事故を減らし、走行性や安全性の向上を目標とする等の意見	課題を解決するための目標に「現道の走行性・安全性の向上」を追加します。	
新たな企業の進出や雇用の確保を目標とする等の意見	課題を解決するための目標に「企業誘致・雇用の促進」を追加します。	
地域連携強化による地域の活性化を図ることを目標とする意見	課題を解決するための目標に「企業誘致・雇用の促進」を追加します。	
高速道路ネットワークの強化により、地域連携や利便性向上を図ることを目標とする意見	課題を解決するための目標に「企業誘致・雇用の促進」を追加します。	
鉄道やバスの本数を増やすなど、公共交通機関の活用や整備を目標とする等の意見	課題を解決するための目標に「公共交通の利便性の向上」を追加します。	
道路整備への期待に関する意見	中部横断自動車道の早期開通を期待している等の肯定的な意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	災害時に首都圏の広域的な迂回路としての機能を期待している意見	提示した目標「災害時の代替路確保」に含まれています。
	騒音や振動、排気ガスの減少など生活環境の改善を期待する意見	課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。
道路整備への懸念に関する意見	自然環境や景観への影響を懸念する意見	課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。
	中部横断自動車道の必要性に否定的な意見	対策案に「国道141号(一般道)改良案」と「整備なし」を追加します。
	既存道路の利用や現状のままですと十分であるとする意見	対策案に「国道141号(一般道)改良案」と「整備なし」を追加します。
	観光地が通過点になり、観光地や地元産業等の衰退を懸念する意見	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	騒音や振動の増加などによる生活環境の悪化を懸念する意見	課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【課題を解決するための目標】

※赤字は提示案からの変更

	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
道路整備内容に関する意見	国道141号等既存道路の線形不良や幅員が狭く、拡幅などの道路改良を要望する意見	課題を解決するための目標に「現道の走行性・安全性の向上」を追加します。
	高速道路に繋がるアクセス道路や生活道路の整備を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断自動車道の計画ルートや休憩施設などの検討を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	国道141号のバイパス整備を要望する意見	課題を解決するための目標に「現道の走行性・安全性の向上」を追加します。
	ICの箇所数や位置など利便性を考慮した検討を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断の整備にあたり、2車線整備やコスト縮減を考慮した整備を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断の整備にあたり、景観や自然環境への配慮を要望する意見	課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。
	中部横断の整備にあたり、4車線での整備を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
道路整備以外の施設等に関する意見	医療設備やドクターヘリの整備等の医療の充実を要望する意見	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
道路整備の進め方に関する意見	提示されたものを目標でないとする意見	課題を解決するための目標に「現道の走行性・安全性の向上」「企業誘致・雇用の促進」「公共交通の利便性の向上」「環境・景観の保全」を追加します。
	中部横断自動車道の料金無料化を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	現在の財政を考え、財源利用の方法(震災復興など)についての意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断自動車道の必要性について、再検討や説明を求める意見	オープンハウス等において説明して参ります。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【課題を解決するための目標】

※赤字は提示案からの変更

	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
「産業」「医療」「観光」「生活」「道路」に関する意見	災害時などの代替路確保や移動手段の向上を図ることを目標とする意見	提示した目標「災害時の代替路確保」に含まれています。
	販売ルートの拡大や、物流の活性化による産業振興を目標とする意見	提示した目標「高速道路までの移動時間短縮」に含まれています。
	観光の活性化や観光客の増加を目標とする意見	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に、観光の活性化等について追記します。
	通勤時間の短縮や生活交通面の円滑化を目標とする意見	提示した目標「地域の生活交通の円滑化」に含まれています。
	救急医療施設までのアクセス道路整備等による搬送時間の短縮を目標とする意見	提示した目標「救急医療施設への移動時間短縮」に含まれています。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【課題を解決するための目標】

※赤字は提示案からの変更

## ②地元自治体

自治体名	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
北杜市	<p>高速道路へのアクセスをよくする事は、生産現場から高速道路までの時間を短縮し、トラック等の輸送に関する、燃料効率をよくしコスト削減することができることから、移動時間を短縮することが必要である。</p>	提示した目標「高速道路までの移動時間短縮」に含まれています。
	<p>市内はもとより、県境付近の観光地と連携をはかり広域的な観光周遊ルートを確認することにより、新たな観光コースを確立し、新規観光客の開拓、また新潟空港、静岡空港等の利便性を活かすためにも、主要観光地の連携と移動時間の短縮をすることが必要である。</p>	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に含まれています。
	<p>移動時間が短縮されれば、日常生活、通勤などの不便が解消され、雇用機会の選択も増加するため、日常生活の移動性を短縮する必要がある。</p>	提示した目標「地域の生活交通の円滑化」に、通勤などの移動時間短縮について追記します。
	<p>特にこのルートは、山間地でもあり、防災ヘリは天候により運行できない可能性があります。このような場合、防災ヘリ運行可能な場所まで救急車で患者を運び、救急医療施設までの患者搬送時間を短縮する必要があります。</p>	提示した目標「救急医療施設への移動時間短縮」に含まれています。
	<p>市は東海地震に係る地震防災対策強化地域に指定されている、また中央道の長野県県境付近の市町村は強化地域に指定されているが、この長坂～八千穂ルートは強化地域に指定されていない、この為大規模地震が発生した場合、唯一緊急物資の輸送路となる。このため災害時の交通機能の確保により迅速な復旧と支援物資を届けることが可能である。このことから市民の安全と安心を確保するため代替路を確保する必要がある。</p>	提示した目標「災害時の代替路確保」に含まれています。
小諸市	<p>高速道路インターチェンジの時間短縮</p>	提示した目標「高速道路までの移動時間短縮」に含まれています。
	<p>救急医療施設への搬送時間の短縮</p>	提示した目標「救急医療施設への移動時間短縮」に含まれています。
	<p>災害による道路通行止め時の代替路確保</p>	提示した目標「災害時の代替路の確保」に含まれています
佐久市	<p>移動時間を短縮することで、新たな人、モノの流れを加速させ、観光、産業、医療など全ての面において可能性を一層高める。</p>	提示した目標「高速道路までの移動時間短縮」に含まれています。
	<p>第3次救急医療施設からの30分カバー圏を拡大することで、救急医療体制を大きく改善する。</p>	提示した目標「救急医療施設への移動時間短縮」に含まれています。
	<p>観光：沿線観光地を短時間で結ぶ広域観光ルートを形成することで、観光立国に貢献し更なる交流人口を創出する。</p>	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に含まれています。
	<p>日常生活の利便性を向上させることで地域経済の活性化を図る。</p>	提示した目標「地域の生活交通の円滑化」に含まれています。
	<p>地震や集中豪雨などによる災害発生時の、代替道路や緊急輸送道路を確保し災害に強いネットワークを構築する。</p>	提示した目標「災害時の代替路確保」に含まれています

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【課題を解決するための目標】

※赤字は提示案からの変更

自治体名	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
小海町	災害時の代替・緊急道路を確保し、生活圏の拡大と交通の円滑化を図る。	提示した目標「災害時の代替路確保」に含まれています
	佐久総合病院医療機関センター等救急医療施設への患者搬送時間の短縮を図る。	提示した目標「救急医療施設への移動時間短縮」に含まれています。
	新鮮な農産物(高原野菜等)をより早く安全に消費地に輸送することが実現できる。	提示した目標「高速道路までの移動時間短縮」に含まれています。
	観光資源を活かした観光の活性化には、観光人口の増加と広域的な地域間交流が図られる。	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に、観光の活性化、観光客の増加について追記します。
川上村	現状の国道141号の改良には、民家の移転、山の大掛かりな切り崩し等が予想される。また、この地域は国道141号が唯一の基幹道路なので、平成12年に発生した杣添洞門の路肩決壊による通行止めを想定した場合、すべての人的移動・物流に支障をきたしてしまう。上記の課題を解決するには国道141号の代替路線の設置が急務だと思われる。	提示した目標「災害時の代替路確保」に含まれています
南牧村	製品の輸送時間短縮で販路、商圈が拡大	提示した目標「高速道路までの移動時間短縮」に含まれています。
	通学、通勤圏拡大、人口流出抑制	提示した目標「地域の生活交通の円滑化」に、通勤、定住人口の増加について追記します。
	スピードかつ安全性が向上し救急救命率向上	提示した目標「救急医療施設への移動時間短縮」に含まれています。
	観光ネットワーク構築で地域の活性化に期待	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に含まれています。
南相木村	地方の発展は道路整備にあると考える。特に高速道路を利用しての移動は、スムーズで都会との時間的距離が短縮されて若者定住人口が増え、観光面で大きな効果が期待される。必要な道路は整備すべきである。	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に含まれています。
北相木村	各分野における時間短縮、生活圏の拡充、万が一における代替路の確保等の目標をかかげる。	提示した目標「地域の生活交通の円滑化」「災害時の代替路確保」に含まれています。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【課題を解決するための目標】

※赤字は提示案からの変更

自治体名	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
佐久穂町	高速道路までの移動時間の短縮	提示した目標「高速道路までの移動時間短縮」に含まれています。
	救急医療施設への移動時間短縮	提示した目標「救急医療施設への移動時間短縮」に含まれています。
	主要な観光地間の移動時間短縮により南佐久地域の連携強化を図る	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に含まれています。
	交通が円滑化することで、生活圏が拡大し、地域が活性化	提示した目標「地域の生活交通の円滑化」に含まれています。
	災害時の幹線道路確保	提示した目標「災害時の代替路確保」に含まれています。
	高速交通ネットワークの形成(ミッシングリンクの解消)	提示した目標「高速道路までの移動時間短縮」に含まれています。



# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【課題を解決するための目標】

※赤字は提示案からの変更

## ③経済界等

業界	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
物流業	我々業界にとっては、輸送時間の短縮となることが最大であり、周辺地域の方の考えに同意見	提示した「高速道路までの移動時間短縮」「救急医療施設への移動時間短縮」「主要な観光地間等の連携向上」「地域の生活交通の円滑化」「災害時の代替路確保」を地域の目標とします。
	5つの課題解決目標とあわせて他の高速道の通行止め等の代替道路として必要がある。	提示した目標「災害時の代替路確保」に含まれています。
	周辺地域の課題にとどまらず、雪害、事故の際に代替道路がなく、運行上支障がある。	提示した目標「災害時の代替路確保」に、雪害・事故による通行止めが発生した場合の代替道路としての機能について追記します。
	他の高速道路と連絡して2ネットワーク化、地域間の結び付きの強化	提示した目標「主要な観光地間の連携向上」を「主要な観光地等の連携向上」に変更し、地域間の連携強化を追記します。
観光業	5つの目標が達成されれば大きな改善になる	提示した「高速道路までの移動時間短縮」「救急医療施設への移動時間短縮」「主要な観光地間等の連携向上」「地域の生活交通の円滑化」「災害時の代替路確保」を地域の目標とします。
	企業としては、アクセス向上により、群馬・埼玉方面の新しいお客様が来てもらえるようになる。	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に含まれています。
	アクセス含め良くなることで新しい商圈からの誘客により地域を活性化	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に含まれています。
	主要観光地間の移動時間短縮やアクセス性の向上により、バス新路線の新設などの可能性が広がり、周辺地域の活性化にも寄与することが期待される。	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に含まれています。
	主要観光地間の時間短縮に役立ちます。	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に含まれています。
医療機関	救急搬送時間の短縮	提示した目標「救急医療施設への移動時間短縮」に含まれています。
	防災ヘリ及びドクターヘリ連携拠点の強化	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	救急医療施設への搬送時間短縮は高速道路の建設と併せて国道141号線の拡幅・整備が必要と考えます。	提示した目標「救急医療施設への移動時間短縮」に含まれています。
	管轄区域内の救急指定病院の充実(医師、看護師、技師の確保)を望みます。	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	お産についても、産婦人科を有する佐久総合病院等へのアクセスも容易になり、メリットにつながる。	提示した目標「救急医療施設への移動時間短縮」に含まれています。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【課題を解決するための目標】

※赤字は提示案からの変更

業界	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
サービス業等	5つの目標はあてはまる	提示した「高速道路までの移動時間短縮」「救急医療施設への移動時間短縮」「主要な観光地間等の連携向上」「地域の生活交通の円滑化」「災害時の代替路確保」を地域の目標とします。
	生活道路の大型車排除	課題を解決するための目標に「現道の走行性・安全性の向上」を追加します。
	通行止め時の代替路線の確保。	提示した目標「災害時の代替路確保」に含まれています。
	道路走行性・安全性の向上	課題を解決するための目標に「現道の走行性・安全性の向上」を追加します。
	広域観光地間の移動時間の短縮。	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に含まれています。
	3月11日の関東・東北大震災で道路が閉ざされ、物流がこんなに困難であることを思い知らされました。自然の災害は人が思う以上のものです。その備えのためにも高速道路の大切さが分かります。	提示した目標「災害時の代替路確保」に含まれています。
公共交通機関	5つの「課題を解決するための目標」をぜひ、実現してほしいと思います。	提示した「高速道路までの移動時間短縮」「救急医療施設への移動時間短縮」「主要な観光地間等の連携向上」「地域の生活交通の円滑化」「災害時の代替路確保」を地域の目標とします。
	地域の活性化と定住促進を主に目標に向かって取り組む必要があります。	課題を解決するための目標に「企業誘致・雇用の促進」を追加します。
	利用客が減少することにより、鉄道等は公共交通としての役割が無くなり、廃止を迫られることになる。地域との連携、役割分担をさらに検討すべきである。	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
追加団体	目標が達成されれば、確実に生活環境は向上する。	提示した目標「地域の生活交通の円滑化」に含まれています。
	広域観光地間の移動時間の短縮。佐久町IC、八千穂ICから長坂までの高速道が開けることで、アクセスは向上し、集客の期待ができる。	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に含まれています。
	自然条件が厳しいため、走行時の安全性向上が目標。	課題を解決するための目標に「現道の走行性・安全性の向上」を追加します。
	インターチェンジの開設により、商原野菜の自動車輸送の時間短縮、農業と観光の連携に多いに期待できる。	提示した目標「高速道路までの移動時間短縮」「主要な観光地間等の連携向上」に含まれています。
	5つの「課題を解決するための目標」は、周辺地域が課題を解決するための目標であると思われる。	提示した「高速道路までの移動時間短縮」「救急医療施設への移動時間短縮」「主要な観光地間等の連携向上」「地域の生活交通の円滑化」「災害時の代替路確保」を地域の目標とします。
	5つの「課題を解決するための目標」の達成と「豊かな自然との共存」が両立すれば、この地域は、観光及び滞先進地のすばらしい模範となる可能性があると考えます。	課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【課題を解決するための目標】

※赤字は提示案からの変更

業界	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
追加団体	国道141号の改良。	課題を解決するための目標に「現道の走行性・安全性の向上」を追加します。
	ドクターヘリの整備。	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【対策案】

※赤字は提示案からの変更

## ①沿線住民・道路利用者等

### ■自由意見

頂いたご意見		第2回コミュニケーション活動での対応
既存道路の有効活用や改良を必要とする等の意見		対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
道路整備への期待に関する意見	中部横断自動車道の早期開通を期待している等の肯定的な意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	地域連携の拡大による活性化を期待する意見	課題を解決するための目標「主要な観光地間の連携向上」を「主要な観光地等の連携向上」に変更し、地域間の連携強化も追記します。
	企業誘致や雇用拡大による地域活性化を期待する意見	課題を解決するための目標「企業誘致・雇用の促進」を追加します。
道路整備への懸念に関する意見	中部横断自動車道の必要性に否定的な意見	対策案に「国道141号(一般道)改良案」と「整備なし」を追加します。
	自然環境や景観への影響を懸念する意見	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加し、課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。
	既存道路の利用や現状のままですと十分であるとする意見	対策案に「国道141号(一般道)改良案」と「整備なし」を追加します。
道路整備内容に関する意見	中部横断自動車道と中央道との接続位置の変更を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断自動車道の計画ルートを検討を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断の整備にあたり、トンネル構造での整備を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	冬期の降雪や凍結に配慮した走行安全性を確保した整備を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【対策案】

※赤字は提示案からの変更

	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
道路整備内容に関する意見	段階整備(当面2車)や料金体系(有料・無料)などの検討を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	ICの箇所数など利便性を考慮した検討を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断の整備にあたり、4車線での整備を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断の整備にあたり、2車線での整備を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断の整備にあたり、SAやPA等の設置を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断の整備にあたり、自然環境や景観への配慮を要望する意見	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加し、課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。
道路整備以外の施設等に関する意見	医療設備やドクターヘリの整備等の医療の充実を要望する意見	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	既存の公共交通機関(鉄道、バス)の改善(活用、整備)などを要望する意見	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	農業や地域産業の活性化を必要とする意見	周辺地域の課題に「地域活性・連携」を追加し、課題を解決するための目標「企業誘致・雇用の促進」を追加します。
道路整備の進め方に関する意見	現在の財政を考え、財源利用の方法(震災復興など)についての意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断自動車道の必要性について、再検討や説明を求める意見	オープンハウス等において説明して参ります。
	現道整備案など高速道路の整備以外の案との比較をすべきとする意見	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【対策案】

※赤字は提示案からの変更

	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
案1・案2に関する意見	現道を活用する2案での整備を要望する意見	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
	現道利用には課題があるため、1案での整備を要望する意見	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
	2案の旧清里有料道路の活用について、構造上の問題を懸念する意見	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
	コスト縮減の観点から、2案での整備を要望する意見	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
	2案には賛成であるが、旧清里道路の有料化には反対とする意見	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【対策案】

※赤字は提示案からの変更

## ②地元自治体

自治体名	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
北杜市	環境や景観への負荷等を低減するために、旧清里有料道路を利用していくことが望ましいと考える。	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
小諸市	提示された比較案が適当だと思います。	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
佐久市	全区間4車線での整備が望ましいが、現道を活用することで一日も早く開通させることも重要な要素である。	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
小海町	全区間で、新たに道路を整備する案が理想であるが、旧清里有料道路区間を利用することは、道路勾配と野生の動物横断に課題があるが、環境、建設費、工期の短縮の面からみて妥当と考える。しかし、将来の交通量、安全性を考慮し、十分な議論が必要と考える。	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
川上村	基本的には現道(旧清里有料道路)を利用する方向で良いと考える。道路は繋がってこそ本来の価値を発揮するものである。現道を利用することによる事業費の削減により一日も早い完成を望む。事業費の削減のためには野辺山地区の農道の一部を利用しても良いのではないかと考える。ただし、安全性を考慮し上り坂(川上方面に向う側)を高速自動車道として利用すること。ただし現道をそのまま利用すると、車両の速度が著しく低下するため高速道路規格に反するような構造であってはならないし、現道は直角なカーブが点在するのでこの点は改良の余地があると思われる。	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
南牧村	自然環境への影響、経済性、工期の短縮等を考え、第2案が最良と考える。	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
南相木村	財政事情は厳しいかと思いますが、高規格で整備してもらいたい。既存道路活用は賛成できないが、どうしてもなら仕方ない。一日も早い着工をお願いしたい。	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
北相木村	早期整備を図るという観点から暫定二車線旧清里有料道路利用案を支持するものである。	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
佐久穂町	①全区間高規格幹線道路として整備。 ②暫定供用として旧清里有料道路(山梨県道28号線北杜ハヶ岳公園線)を一部区間利用。	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【対策案】

※赤字は提示案からの変更

## ③経済界等

業界	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
物流業	提示された対策案は有効	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
	高速道路に通じる幹線道路の整備も必要と思う(アクセス道路)。	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	長野県側の道路拡幅	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
	国道141号の拡幅、バイパス、登坂車線の整備。	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
	国道141号の拡幅等が考えられるが現実的に可能性があるか	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
	中央道へのアクセス整備	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	国道、県道、市道それぞれ必要に応じた修繕・整備	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
観光業	提示された対策案は有効	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
	高速道路の一番のメリットである時間の短縮ができなくなると企業としての利益は少ないと思う。5つの課題を解決する目的であれば、現在の国道の改修等では難しいと思う。	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
	国道141号をまず使いやすくする。例えば、コーナーを少なくする。拡張する等	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
	国道141号県道の整備、拡幅、観光活性化策	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
	高速道路にアクセスする周辺道路環境の整備。	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。



# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【対策案】

※赤字は提示案からの変更

業界	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
医療機関	提示された対策案は有効	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
	救急受入医療機関の整備	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	国道141号線の拡幅・修繕県道の整備と併せてドクターヘリの活用には周辺地域にヘリポートを数多く設置しドクターヘリと救急車の合流地点の増加を望みます。	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	ドクターヘリについては、昨年11月山梨県ドクターヘリ導入可能性検討委員会において、導入を推進すべきとの報告がなされており、県において現在検討が進められている。	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	搬送時間短縮のために高速交通網の整備は必要である。141号の2車線化等も有効であると思う。	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
サービス業等	提示された対策案は有効	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
	R141の拡幅、バイパス道の整備	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
	県道の整備、歩道の拡幅、信号機をつける(人の横断が多い所)横断歩道をつける。	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	佐久地方は冬季に凍結するため道路の傷みが多く、危険が部分の修復が必要です。	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
公共交通機関	提示された対策案は有効	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
	国道141号拡幅、歩道も含め安全対策も急務です。	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
	国道の整備も必要である。	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
	佐久穂町からの国道141号線の整備、拡幅	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
	国道の拡幅、修繕。	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
追加団体	八千穂IC以南の早急な開通に合わせ、299号や周辺県道の整備。特に余地峠の通行獲得を望む。	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断道はこの地域に必要であり、期待している。早期に整備してほしい。	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【対策案】

※赤字は提示案からの変更

業界	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
追加団体	既存国道・県道等の整備。	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
	公共地域交通の整備。	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	ドクターヘリの整備。	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	独立した遊歩道の整備。	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【期待・懸念等】

※赤字は提示案からの変更

## ①沿線住民・道路利用者等

### ■自由意見

大分類	小分類	第2回コミュニケーション活動での対応
道路整備への期待に関する意見	中部横断自動車道の早期開通を期待している等の意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	地域連携の拡大による活性化を期待する意見	課題を解決するための目標「主要な観光地間の連携向上」を「主要な観光地等の連携向上」に変更し、地域間の連携強化も追記します。
	交通事故減少など地域の安全性向上を期待する意見	課題を解決するための目標に「現道の走行性・安全性の向上」を追加します。
	人口増加や地域経済の活性化を期待する意見	課題を解決するための目標「企業誘致・雇用の促進」を追加します。
	移動性の向上や行動範囲拡大による生活の利便性向上を期待する意見	課題を解決するための目標「地域の生活交通の円滑化」に含まれます。
	災害時などの代替路確保による地域の安全性向上を期待する意見	課題を解決するための目標「災害時の代替路確保」に含まれます。
	輸送時間の短縮による地域産業の活性化を期待する意見	課題を解決するための目標「高速道路までの移動時間短縮」に含まれます。
	観光地へのアクセス向上による地域観光の活性化を期待する意見	課題を解決するための目標「主要な観光地間等の連携向上」に含まれます。
	中部横断の開通に伴う整備効果の大きさを期待する意見	課題を解決するための目標に「現道の走行性・安全性の向上」「企業誘致・雇用の促進」「公共交通の利便性の向上」「環境・景観の保全」を追加します。
	救急車両の搬送時間短縮を期待する意見	提示した目標「救急医療施設への移動時間短縮」に含まれています。
	交通渋滞の解消を期待する意見	課題を解決するための目標に「現道の走行性・安全性の向上」を追加します。
	災害時などの広域的な代替路としての機能を期待する意見	課題を解決するための目標「災害時の代替路確保」に含まれます。
CO2排出量の減少など環境影響低減を期待する意見	課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。	

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【期待・懸念等】

※赤字は提示案からの変更

大分類	小分類	第2回コミュニケーション活動での対応
道路整備への懸念に関する意見	中部横断自動車道の必要性に否定的な意見	対策案に「国道141号(一般道)改良案」と「整備なし」を追加します。
	自然環境や景観への影響を懸念する意見	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加し、課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。
	騒音や振動の増加などによる生活環境の悪化を懸念する意見	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加し、課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。
	中部横断自動車道整備による整備効果を期待しない意見	対策案に「国道141号(一般道)改良案」と「整備なし」を追加します。
	交通事故や渋滞の増加による安全性や快適性への影響を懸念する意見	課題を解決するための目標に「現道の走行性・安全性の向上」を追加します。
	観光地が通過点になり、観光地や地元産業等の衰退を懸念する意見	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	地元産業(農商工)の衰退を懸念する意見	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	IC周辺以外や高速道路開通による地域の空洞化、過疎化を懸念する意見	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	将来的な維持管理費用等の費用負担を懸念する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	鉄道やバスなど公共交通機関の衰退を懸念する意見	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	犯罪の増加など生活環境に与える影響を懸念する意見	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
既存道路の整備の遅れや劣化を懸念する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。	

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【期待・懸念等】

※赤字は提示案からの変更

大分類	小分類	第2回コミュニケーション活動での対応
道路整備内容に関する意見	既存道路の整備やICアクセス道路等の整備を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断の整備にあたり、自然環境や景観への配慮を要望する意見	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加し、課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。
	2車線整備等の段階整備や既存道路の有効利用等を要望する意見	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
	道路構造上の課題から、旧清里有料道路の利用を懸念する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	ICの箇所数や位置など利便性を考慮した検討を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	住宅地や農地、自然環境などに配慮したルート検討を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断の整備にあたり、4車線での整備を要望する意見	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
	中部横断自動車道の料金無料化や料金有料化を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断の整備にあたり、トンネル構造での整備を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断の整備にあたり、休憩施設などの検討を要望する意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
道路整備の進め方に関する意見	現在の財政を考え、財源利用の方法(震災復興など)についての意見	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断自動車道の必要性について、再検討や説明を求める意見	オープンハウス等において説明して参ります。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【期待・懸念等】

※赤字は提示案からの変更

## ②地元自治体

自治体名	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
北杜市	貴重な動植物の生息地であり、景観に優れたエリアでもあるため、十分な環境アセスメントを実施していただくと共に、景観にも配慮していただき事業を進めていただきたい。結果自然環境に配慮し、景観と融合するような、高速道路建設の新しいモデルとなるようお願いしたい。	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加し、課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。 提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
佐久市	佐久地域の更なる飛躍のため、佐久南ICから(仮称)八千穂IC間の整備促進と、(仮称)八千穂ICから(仮称)長坂JCT間の、一日も早い整備計画区間への格上げを強く要望する。 3月11日、東日本大震災の発生は、日本人の意識を変える大きなショックとなった。 様々な方面に影響を与える事となると思われるが、電力需要を抑制していこうとする方向に日本は向かうべきであり、そういった気運の高まりも考えられる。 地球温暖化の影響も考える中で、標高の高い佐久地域(佐久市・小諸市:約700m。軽井沢:950m。南牧村野辺山:1350m)での滞在を推進すべきである。 退職後の居住や夏場の最も電力需要が高まる時期に長期滞在するなどの提案や施策展開を地域全体で取り組んでいく上で、交通アクセスが充実していく事は、地域の活性化であり国益と言える。 また、東京への一極集中への懸念が声高に指摘されるようになってきているが、天災のない佐久地域において政府機能の一部移転を考える時、東海地域他とのアクセスが極めて重要になる。 中部横断自動車道の整備が、政府のセーフティーネットの可能性も広げることになる。	周辺地域の課題「国道141号」、課題を解決するための目標「現道の走行性・安全性の向上」に含まれます。 提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
小海町	南佐久地域は急峻な地形であり、地域住民の安全と安心を守り、地域の発展には中部横断自動車道は絶対不可欠な道路であります。早期実現を強く望みます。	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。
南牧村	高速交通網の整備によって沿線の人々の生活が変わり、安心して暮らせるようになる。  優良農地や人家の影響を最小限に抑え、最小の犠牲で最大の効果が得られるようお願いしたい	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。  今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
佐久穂町	基本計画区間である(仮称)長坂JCT～(仮称)八千穂IC区間が整備計画区間に格上げされ、早期全線整備を要望します。	提示した「全区間で新たに道路を整備する案」「旧清里有料道路を一部区間で有効利用する案」を地域の課題を解決していくための対策案とします。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【期待・懸念等】

※赤字は提示案からの変更

## ③経済界等

業界	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
物流業	中部横断道が使用できれば、物流面でのメリットはもちろん観光面においてもかなりの地域活性化が期待できる。	課題を解決するための目標「高速道路までの移動時間短縮」「主要な観光地間等の連携向上」に含まれます。
	中部横断自動車道が開通すれば、物流のみならず、静岡～山梨～長野間の観光地の相互往来が活発になり、経済効果もかなり高くなるので、早期整備を望む。	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に、地域間の連携強化も追記します。
	長野～八千穂間は、特に自然豊かな地域であります。自然環境保護の最先端(最新)のモデル高速道路としていただきたいと期待します。	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加し、課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。
	高速道路料金について在り方も含め再考願いたい。	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
観光業	清里エリアがスルーされる状態になると現状より観光客が減る可能性が高くなると思う。	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	アクセス性が向上することは、望ましいが、地域の抱える問題が解消されるとは考え難い。逆に、観光地としては、益々日帰り観光客が増え、区間内の国道隣接する商店等小売業は、通行車両の減少により、経営が悪化する恐れがある。	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	この地域は観光以上に農業が盛んなためトラックも多く国道では本当に危ないとも思うことがある。とにかく1日でも早くお願いします。	課題を解決するための目標に「現道の走行性・安全性の向上」を追加します。
医療機関	トンネル、橋梁に関わる事故への対応。	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	狭い道路での車両通過・取付道路の整備及び緊急開口部の併設	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	救急搬送で基幹病院の移転が目前に迫っており搬送時間短縮のためにも早期の高速道路建設、国道141号線の整備を望みます。	対策案に「国道141号(一般道)改良案」を追加します。
	搬送時間が長時間になる問題点は、搬送中の傷病者の不利益になることはもちろんのこと、管轄内の救急隊が不在となることも大きな問題である。長距離搬送で有効であるドクターヘリも、救急隊が現場にいて運用されるものであるため、救急隊が不在である時は、実質運用は不可能である。	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。

# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【期待・懸念等】

※赤字は提示案からの変更

業界	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
サービス業等	この度の大地震のような災害でも破壊されない頑丈な道路を作って欲しい。	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	途中に風景を楽しめるようなスポットがあれば新鮮な空気を吸って英気も養われます。	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	女性が安心して走れる道路。	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	20K走れば休める様な場所(店はなくてよい)の確保。	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
公共交通機関	中部横断自動車道ができることは、地域にとって明るいニュースだと思いますが、その反面、この地域がただの通過点になってしまい、観光客などが減少することがなければと思います。	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	利便性の向上が期待される半面、郊外への流出が危惧されるかと思われる。魅力ある住みやすい地域を目指すことが必要かと思われる。	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	高齢者も多いため、ICは身近な場所をお願いしたいと思います。	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	一般道周辺の小売業者への影響、インターのない(距離がある)地域では、何の利益も生まれないという問題も深刻である。	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
追加団体	自動車道の整備には、広い土地が、地形を変える事になる。自然環境への配慮を充分にして頂きたい。小動物や虫、鳥、植物等の十分な調査をしたうえで破壊しないようにお願いしたい。	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加し、課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。
	現在、整備が進められている八千穂ICまでの工事が1日も早く順調に進むことを期待し、合わせて、八千穂以南の整備計画ができることを望む。	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	長野東信と静岡東部との交流、物流、商観業等の効果は大きなものがあり、早期開通を願う。	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に、地域間の連携強化も追記します。
	(観光等の)冬期の収支計算上の赤字が心配。	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	観光地間の連携も移動時間が短くなれば、他の地域からも来やすくなるのではないかと、周辺地域に降りず通過してしまう心配はある。	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	中部横断自動車の開通に伴い、八ヶ岳、千曲川の地域活性化が期待できる。	提示した目標「主要な観光地間等の連携向上」に、地域間の連携強化も追記します。
	森林環境と高原景観保全をきちんと行う道路開発ルート及び工法であること。	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加し、課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。



# 第1回コミュニケーション活動のまとめ 【期待・懸念等】

※赤字は提示案からの変更

業界	頂いたご意見	第2回コミュニケーション活動での対応
追加団体	生物多様性を保全するとともに動物の移動に配慮した高速道路の開発であること。	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加し、課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。
	高速道路に関わる費用対効果の検証が必要。	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	産業政策、インフラ政策、福祉厚生政策等、その他の施策との比較による優先順位の比較が必要	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	市民への計画案、進捗状況の丁寧な説明と意見聴取	オープンハウス等において説明して参ります。
	高度成長時代に策定された高速道路計画の見直し	今後の計画の具体化等に関するご意見としてとりまとめます。
	八ヶ岳山麓に高速道路は不要	対策案に「国道141号(一般道)改良案」と「整備なし」案を追加します。
	観光や不動産業、建設業の衰退による北杜市の地盤沈下	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。
	生態系などの環境への影響の懸念	周辺地域の課題に「環境・景観を保全すること」を追加し、課題を解決するための目標に「環境・景観の保全」を追加します。
	北杜市のまちづくり計画との整合の必要性	地域と一体となった取り組みに関するご意見としてとりまとめます。